

## 第4回 ことばと教育 研究助成事業 助成対象決定

財団法人博報児童教育振興会（理事長 近藤道生）は、第4回「ことばと教育 研究助成事業」の助成対象を決定し、本日発表いたしました。

- ◆ 当事業は、「ことばの教育」又「ことばを重視した教育」の研究及び実践研究を支援し、こうした研究を小・中学生を対象とする教育の実践に還元することによって、教育基盤の充実に貢献することを目的としています。
- ◆ 厳正な審査・選考の結果、応募総数 71 件のうち、実践研究助成部門 5 件、研究助成部門 15 件、合計 20 件が助成対象として選出されました（別紙参照）。
- ◆ 選考にあたりましては、児童教育実践への応用的価値を重要視しました。
- ◆ 研究は 2009 年 4 月 1 日～2010 年 3 月 31 日の 1 年間行われ、終了後に提出される研究成果報告書をもとに審査・選考し、特に優秀な研究を顕彰します（若干名に対し、副賞金 30 万円を贈呈）。

当財団は 1970 年児童教育を振興する目的で文部省（当時）認可の財団法人として設立されました。以来 40 年間、児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」、「ことばと教育 研究助成事業」、「日本語海外研究者招聘事業」、「世界のこども日本語ネットワーク推進事業」など、「ことば」「文化」「教育」の領域を中心に、児童の豊かな人間性育成を支援してまいりました。

＜この件に関するお問合せ＞  
財団法人 博報児童教育振興会  
研究助成事業担当

〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-7 ATT新館8階

TEL 03(5570)5008

FAX 03(5570)5016

URL <http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/>

## 第4回 ことばと教育 研究助成事業 助成対象一覧

研究タイトル	助成対象者（五十音順、*はグループ研究代表者）
<b>【実践研究助成部門：テーマ研究の部】</b>	
学力向上のためのことば教育の評価と実践	安藤 理（あんどうさとる）* 東京大学社会科学研究所：学術支援専門職員
言語能力の育成に学校図書館が果たす 教育的役割の研究と教材開発	桑田 てるみ（くわたてるみ）* 国土館大学 21世紀アジア学部：准教授
子供の語彙・表現力向上のための メディア感性検索システムの実現	佐々木 史織（ささきしおり）* 慶應義塾大学 政策・メディア研究科：助教
<b>【実践研究助成部門：自由研究の部】</b>	
ダウン症児の行動適応を促す効果的な 「ことばがけ」の類型化分析	佐藤 功一（さとうこういち）* 宮城教育大学附属特別支援学校：教諭
自閉症児のコミュニケーション発達の支援 －教師の感受性の分析から－	鈴木 美枝子（すずきみえこ） 北海道大学大学院教育学院：大学院生/ 静岡県立静岡北特別支援学校：教諭
<b>【研究助成部門】</b>	
「魅力」と「わかりやすさ」を伝える －人文学研究発表の方法論－	家高 洋（いえたかひろし）* 大阪大学大学院 文学研究科：助教
日本語らしい語りとは －母語話者と学習者の語りの談話比較研究－	奥川 育子（おくがわいくこ） 筑波大学大学院 人文社会科学研究科：大学院生
海外日本語教育現場における日本語教師の 異文化コミュニケーションの実態	金 孝卿（きむひよぎよん）* 国際交流基金 日本語国際センター：専任講師
日常生活での感情語：携帯メールと テキストマイニングによる検討	小島 隆次（こじまたかつぐ） 京都大学大学院 教育学研究科：グローバルCOE 研究員
日本語リテラシー獲得が困難である児童の 早期発見のための研究	小林 志帆（こばやししほ） 上智大学 言語聴覚研究センター：客員研究員
科学の「ことば」に対する子どもの学びを深化・拡充する 理科教授ストラテジーの開発と実践	坂本 憲明（さかもとのりあき）* 福岡教育大学 教育学部：准教授
外国人児童生徒の日本語読解力育成に向けた基礎的研究	櫻井 千穂（さくらいちほ） 大阪大学大学院 言語文化研究科：大学院生
英語教員のための日本語文法のメタ知識	菅井 三実（すがいかずみ） 兵庫教育大学 社会・言語教育学系：准教授
乳幼児・障害児・外国人の子どもの言語習得過程と 支援に関する研究	杉本 明子（すぎもとあきこ）* 明星大学 人文学部心理・教育学科：准教授
多文化環境における日本語学習を維持し 高めるための動機分析	須藤 潤（すどうじゅん）* 立命館アジア太平洋大学 言語教育センター：嘱託講師
マルチメディア・コーパスを用いた 表現行動の計量的研究	孫 栄爽（そんよんそく） 大阪大学大学院 文学研究科：大学院生
日本手話文法理解テスト実用版の開発	武居 渡（たけいわたる） 金沢大学 人間社会学域学校教育学類：准教授
共起を利用した非母語話者のための 日本語作文支援に関する研究	中野 てい子（なかのていこ） 九州大学大学院 システム情報科学府：大学院生
日中韓の依頼会話に見られる親しさの度合いと配慮の関係	生天目 知美（なばためともみ）* 東京大学 留学生センター：非常勤講師
日本人児童による英語の名詞句の解釈、及び語順の習得	山田 一美（やまだかずみ）* 大阪女学院短期大学 英語科：専任講師